

オンライン講座

令和4年度 新潟県里親養育包括支援事業

コモンセンスペアレンティング

講座のご案内



PC・スマートフォンで自宅から受けられます！



コモンセンスペアレンティングとは、アメリカ最大の非営利児童福祉施設『ボーイズタウン』が開発した育児プログラムです。子どもの「行動」に着目し、社会スキルや予防教育、効果的なほめ方などの教育法を用いて子どもと向き合う方法を学びます。

(講師：一般社団法人オジジヒューマンネットワーク しみずあやか 清水郁芳様)

紹介講座と、各連続講座の同時のお申込み OK です！

コモンセンスペアレンティング「紹介講座」

日程：① 令和4年5月13日(金) 20:30～22:30

② 令和4年5月15日(日) 10:00～12:00 申込締切：5/9(月)

受講対象：新潟県内の養育里親・養子縁組里親 定員：各回 20名

受講料：無料 ※同じ内容の講座を2回実施します。ご希望の日時にお申し込み下さい。

コモンセンスペアレンティング「幼児版連続講座」 申込締切：5/27(金)

日程：①6/5 ②6/12 ③7/3 ④7/17 ⑤7/31 ⑥8/21 ⑦8/28

+ ペアレントサポート(PS) (いずれも日曜日 10:00～12:00)

受講対象：新潟県内の養育里親・養子縁組里親 定員：10名(原則7回連続受講できる方)

受講料：2,500円 <幼児版：小学校中学年くらいまで／思春期含め子育ての基礎>

コモンセンスペアレンティング「学齢期版連続講座」 申込締切：10/11(火)

日程：①10/21 ②10/28 ③11/11 ④12/2 ⑤12/9 ⑥12/23 ⑦1/13

+ ペアレントサポート(PS) (いずれも金曜日 9:30～11:30)

受講対象：新潟県内の養育里親・養子縁組里親 定員：10名(原則7回連続受講できる方)

受講料：2,500円 <学齢期版：小学校高学年以降>

初心者の方にもご説明させていただきますのでご安心下さい！

受講に際してご準備いただくもの

必要機器：パソコン(カメラ・マイク付き)またはスマートフォン(通信料が発生するため Wi-Fi 環境での受講をお勧めいたします)

使用ツール：Zoom(ズーム) ※アカウント登録は不要です

講座参加のご感想



申込み・問い合わせ：社会福祉法人新潟カリタス会 聖母乳児院 (本田・阿部)

TEL：0258-62-7711 FAX：0258-62-3768 E-mail：ubi.caritas@lime.plala.or.jp

<申込み方法・受講決定・受講料振込みについて>

- ① 下記参加申込書に必要事項をご記入のうえ、電話、FAX、メール、いずれかの方法でお申し込み下さい。
- ② 「接続テスト」は下記日程のいずれか、ご受講前にご参加をお願いいたします。（重複申込みの方は1回でOKです）
- ③ 申込み受付後、受講が決定した方には「受講決定通知書」を送付いたします。同封の受講料振込み案内をご確認いただき、指定の口座へ期日までにお振込み下さい。（紹介講座は除く）
- ④ 参加申込みが定員を超過する時は参加いただけない場合がありますので、ご承知おき下さい。
- ⑤ 申込書に記入された個人情報、本研修の「受講者名簿」及び「研修修了者名簿」作成のために使用します。
なお、この名簿は新潟県に提出します。

令和4年度 新潟県里親養育包括支援事業					
『コモンセンスペアレンティング オンライン講座』 参加申込書					
希望講座 (重複可)	紹介① 5/13(金) 20:30~22:30	紹介② 5/15(日) 10:00~12:00	幼児版連続 6/5~8/28+PS (日)10:00~12:00	学齢期版連続 10/21~1/13+PS (金)9:30~11:30	
フリガナ 氏名			生年月日 (年齢)	年 月 日 (歳)	
職業			所属		
フリガナ 住所	〒				
TEL			FAX		
E-mail					
接続テスト 希望日時	5/9(月)21:00~		5/11(水)21:00~		5/12(木)9:00~
	5/14(土)13:00~		5/28(土)9:00~		6/3(金)13:00~
里親養育歴	トータル 約 年 か月くらい		一時保護経験あり ・ マッチング中 ・ 養育経験なし		
里親に なった動機					
子どもに ついて	里 子 人 / 実 子 人				
	年 齢	性 別	実子/里子	同居の有無	発達の課題等(あれば)
第一子	歳	男 / 女	実 / 里	有 / 無	
第二子	歳	男 / 女	実 / 里	有 / 無	
第三子	歳	男 / 女	実 / 里	有 / 無	
第四子	歳	男 / 女	実 / 里	有 / 無	
学びたいこと 困っている 子どもの行動 など					